

平成30年度事業報告

1. 油圧・空気圧機器及びこれら機器と周辺機器から構成される駆動システム並びにこれを補完し、あるいはこれと併用する駆動システムの開発・生産・利用に関する技術の研究に対する援助、助成

研究助成金交付事業については、交付対象の募集を行ったところ、交付予定の7件に対し、14件の応募があった。そのすべての申請内容について、平成30年12月7日に審査委員会を開催し、慎重に審査した結果、交付対象として7件と補欠2件を選定した。

この7件の交付対象について、平成31年3月8日の理事会で承認を得たので、1件について100万円、計7件、総額700万円の研究助成金をそれぞれ奨学寄付金として交付する手続きを進めている。

2. 油圧・空気圧機器及びこれらの機器と周辺機器から構成される駆動システム並びにこれを補完し、あるいはこれと併用する駆動システムに関する注目すべき研究発表に対する顕彰

論文顕彰事業については、一般社団法人日本フルードパワーシステム学会、一般社団法人日本機械学会、公益社団法人計測自動制御学会の3学会から、それぞれ1件の優秀論文の推薦を受けた。

その推薦論文について、上記理事会で承認を得たので、3学会の代表委員会や理事会の席上、受賞者にそれぞれ賞状、顕彰盾及び副賞30万円を手交する手続きを進めている。

3. 成果の普及、啓蒙

- (1) ホームページでの普及・啓蒙

ホームページ上で、財団の概要を改定したほか、研究助成金の募集、研究実施概要報告書等を適宜掲載するなど、財団の活動について広報した。

- (2) パンフレットの作成

財団紹介パンフレットを改訂し、全国の大学・工業高等専門学校及び関係団体・関係者に配布した。